

市川市下水道事業 経営戦略（原案）について

－ 令和2年度～令和11年度 －

2019年11月18日 市川市下水道事業審議会

1

1. 経営戦略について

- ・「**経営戦略**」は、各公営企業が、将来にわたって安定的に事業を継続していくための **中長期的な経営の基本計画**である。
- ・この策定過程において、**経営状況等の「見える化」を図る**ことで経営健全化に向けた議会、住民との議論の契機となる

2

2. 国からの要請

- **経済財政運営と改革の基本方針2015** (H27.6閣議決定)
公営企業について、地方財政をめぐる厳しい状況を踏まえ、
経営戦略等の策定を通じ、
経営基盤強化と財政マネジメントの向上を図る
- **「経営戦略」の策定推進について** (H28.1.26付け公営企業三課室長通知)
経営戦略の策定率を **平成32(令和2)年度までに100%**とする

3

3. 本市の取組

- 下水道事業の「見える化」
平成30年度より地方公営企業法の財務規定等を適用し、
複式簿記・発生主義の **公営企業会計へ移行**



経営状況、資産状態の的確な把握、
各種経営指標による **財政マネジメントの向上が可能**

- **経営戦略の策定** (平成30年12月～)

4

○策定における基本的な考え方


- ・「投資試算」や「財源試算」を踏まえ、
「投資・財政計画」の期間は10年以上を基本とする
- ・「投資試算」や「財源試算」は、可能な限り長期間
(原則として30年から50年超) 行うこと
- ・「投資・財政計画」は、原則として、
期間内に支出と収入が均衡した形で策定されていること

5

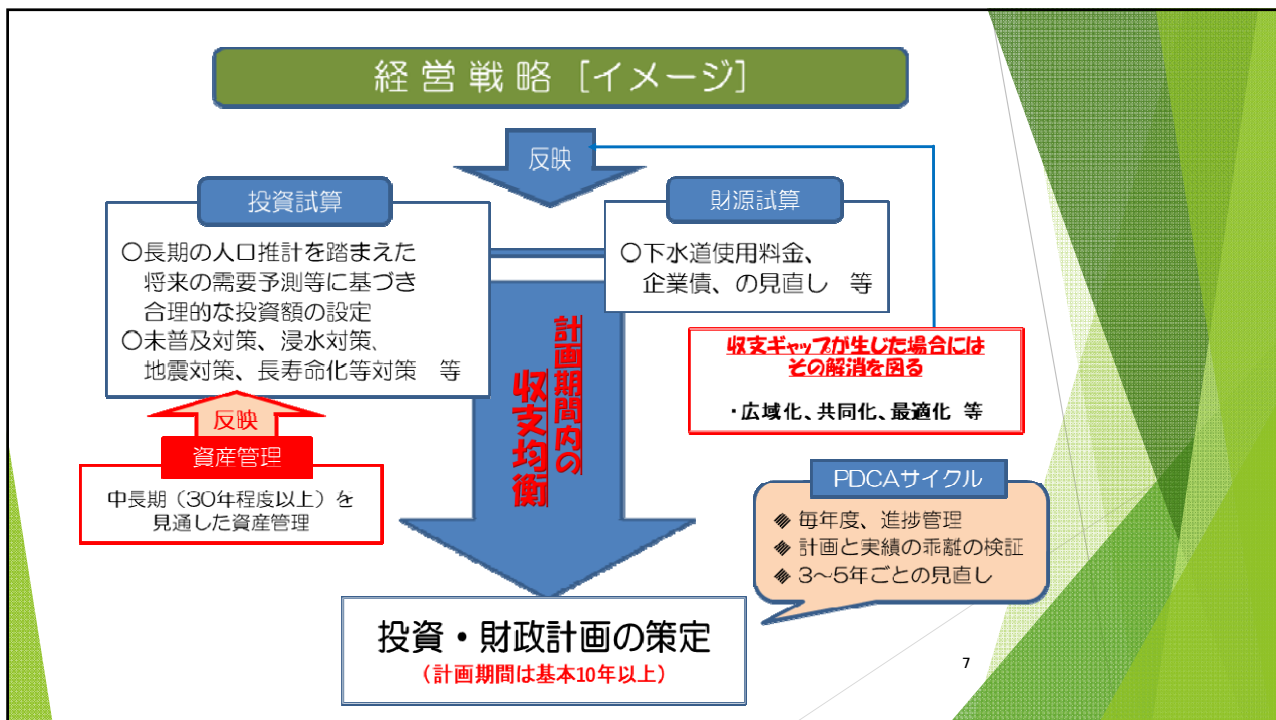
4. 本市下水道事業のこれからの課題

- 未普及地域の早期解消に伴う整備費の増
- 管渠や施設等の老朽化・地震対策に伴う更新需要の増大
- 人口減少等に伴う使用料収入の減少


厳しい経営環境


支出の増加と収入の減少

6



7

5. 今後のスケジュール

最終案決定 11月下旬

パブリックコメント実施 令和2年2月2日～3月2日 (1か月)

経営戦略確定 3月末

項目	11月	12月	R2/1月	2月	3月
経営戦略策定	●	● HP案・資料等作成			● 案に反映 部長報告
市長・副市長説明	◎	● 部長決裁	◎		◎ 市長決裁
下水道事業審議会	● 11/18				● 委員報告
パブリックコメント				2/2～3/2実施	
広報掲載		● 12/6 掲載依頼		● 2/1号 掲載	
正・副議長説明			● 正副議長への説明		
意見募集				●	
結果公表				● HP掲載・各所へ資料配布	●

8